

ふたご



町花：山百合

# 議会だより

9月定例会 No.113  
平成22年10月20日

総額60億円余の決算を認定 .....	3
過疎地域自立促進計画を承認 .....	5
スクールバス運行を予算化 .....	6
一般質問 6議員が11問 .....	9



将来は議員・議長席に勢ぞろい

(山上小学校3年生)

# 成果を認定

平成22年9月定例会

良好な財政状況

今こそ積極的な

住民福祉策を

9月定例会は、9月10日から17日まで、8日間の会期で開催されました。

平成21年度各会計の決算認定のほか、条例制定、過疎地域自立促進計画、財産の取得など20の議案と1報告、請願・議員発議を審議し、原案のとおり可決しました。

一般質問には6人の議員が、地域経済の活性化、観光環境整備、小學校校庭の芝生化など、11問に論戦を展開しました。



# 平成21年度決算

# 総額60億円余の

## 各会計の決算状況と採決の結果

(1万円未満切り捨て)

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	採決の結果	
一般会計	44億2,412万円	42億6,121万円	可決(11対2)	
特別会計	国民健康保険	7億5,070万円	7億2,242万円	可決(全員賛成)
	老人保健	341万円	327万円	可決(全員賛成)
	簡易水道	1億1,680万円	1億1,473万円	可決(全員賛成)
	農業集落排水事業	7,092万円	6,964万円	可決(全員賛成)
	林業集落排水事業	2,571万円	2,476万円	可決(全員賛成)
	介護保険	5億5,650万円	5億3,940万円	可決(12対1)
	後期高齢者医療	5,491万円	5,400万円	可決(12対1)
合計	60億307万円	57億8,943万円		
前年対比	105.3%	109.6%		

## 財政健全化法判断比率

(単位：%)

年度	実質赤字比率 (15.0)	連結実質赤字比率 (20.0)	実質公債費比率 (25.0)	将来負担比率 (350.0)	資金不足比率 (20.0)
21	—	—	9.4	—	—
20	—	—	9.2	—	—

法律に基づき、決算後の健全化判断比率とその算定基礎事項を記載した書類を、監査委員の審査に付し、その意見を付けて町長が議会に報告したものです。

- 1) 項目の中の( )の数値は、早期健全化基準。これ以上になると財政健全化計画等を作成し、議会の議決や計画の実施状況を議会に報告するよう義務付けられています。
- 2) 実質公債費比率は、公債費(借金返済のためのお金)に充てられた一般財源(使途が自由のお金)の総額に対する割合で、数値が低いほど良い財政状況です。
- 3) 将来負担比率は、地方債(借金)残高ほか、町が将来にわたって負担しなければならない実質的な負債を捉えた比率で、数値が低いほど良い財政状況です。

※平成20年度と比べて21年度は、実質公債費比率は0.2ポイント増加したが、将来負担比率も数値としては出てこない状況である。従って、現在の町の財政状況は良好となっています。

## 21年度の主な事業



沢浄水場浄水機器設備更新工事



町道松久保長八内線改良工事



統合小学校周辺整備工事（グランド・フェンス）

## 監査の意見

平成21年度の決算は、一般会計、各特別会計とも黒字決算となり健全財政を堅持した。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく各数値も、実質公債費比率が、統合小学校の建設に伴い若干上昇したものの、問題になるような数値ではなく、何れも健全である。

基金については、運用基金は別として9の積立基金を4年前と比較すると、8億円余増加している。財政調整基金で約3億8,000万円、減債基金で約1億1,000万円、文教厚生施設等基金で4億1,000万円増加している。特に文教厚生施設等基金については、統合小学校建設にもかかわらず、単年度で約2億8,000万円積み立てている。これは補助金の増と起債が大幅に認められたのが要因である。

繰越明許費については、総額10億円余と今までにない数字である。これらの財源は、国の地域活性化のための補助金、交付金等である。国のこの財源は膨大な国債であり、いわゆる借金である。これらのことは、国も地方公共団体も肝に銘じなければならない。

多額の基金についても、元をただせば住民の税金であり、1円たりとも浪費してはならないが、このような停滞した時代であり、住民の福祉の向上と町の活性化につながるような積極的な施策を講じてもらいたい。

古殿町監査委員 本郷 弘之  
〃 岡部 政一



**議案  
審議**

**工場敷地内の緑地面積の  
確保を緩和する条例を制定**

一定規模以上の工場敷地には一定割合の緑地等環境施設面積率が法律で義務付けられているが、国の同意を得て条例を制定すること

により、この義務付けが大幅に緩和される。

**採決  
全員賛成  
可決**

**議案  
審議**

**過疎地域自立促進のための  
事業計画を承認する**

過疎法が拡充され、平成28年3月まで6年間延長されたことから、総額36億8000万円の各種事業を計

画し議会に示された。

**採決  
全員賛成  
可決**

**Q**

過疎計画の中に障がい者福祉とあるが、自立支援協議会をいつ設置するのか。

**A**

石川地方がまとまり9月24日に設立総会を開きます

**議案  
審議**

**消防ポンプ自動車を購入**

古くなった消防ポンプ自動車の更新をするもので、第2分団3部（下山上）に配置される。

**型式** CD-I型（四輪駆動）  
**価格** 1648万5000円

**購入先** (株)警水社白河営業所

**採決  
全員賛成  
可決**



CD- I型消防ポンプ自動車

**人事案件に全員同意**



教育委員

**新任** みずの えつお 水野 悦男 氏

大久田字下大久田

**任期** 平成22年10月8日～平成26年10月7日

**補正予算の状況と採決の結果**

会計区分		補正額	予算総額	採決の結果
一般会計		9,027万円	36億5,759万円	全員賛成
特別会計	国民健康保険	216万円	6億9,595万円	全員賛成
	老人保健	27万円	77万円	全員賛成
	簡易水道	207万円	8,827万円	全員賛成
	農業集落排水事業	317万円	7,607万円	全員賛成
	林業集落排水事業	95万円	2,405万円	全員賛成
	介護保険	2,192万円	5億6,582万円	全員賛成
後期高齢者医療		90万円	5,690万円	全員賛成

# 補正予算質疑 スクールバス 運行委託を予算化

(質疑の一部を要約)

**Q** スクールバス運行業務委託に係る債務負担行為(将来に支出等を伴う行為を、その行為の内容として定めるもの)で、参考見積額に差があるとの説明だが、町の持ち出しがかなり増えるということか。

また、見積額での業者選定だけではないのか。

**A** 金額にばらつきはあったもののスクールバスに対する国県からの助成額の範囲内なので、町からの持ち出しはありません。

金額も大事な要因ですが、今後の運営も考えて総合的に判断しました。

**Q** 戦略的産地づくり総合支援事業は、利用者が増えたためか。

**A** 水稻の育苗と野菜栽培のためのパイプハウス8棟を設置するため、当初の、山菜栽培目的とは異なります。

**Q** 大豆栽培負担金とあるが、どういふものか。

**A** 当初は、町の直接買い付けを考えていたが、適当でないことから業者に購入してもらうための組換えです。

**Q** 水田農業推進協議会負担金とは何か。

**A** 水稻栽培の作業受託を行う7組織に、それぞれ受託する面積10アール当たり3000円の助成を行います。

**Q** 「日本再発見塾」開催事業委託だが、どのような構想で行うのか。また、来年の予算はどの程度になるのか。

**A** 日本再発見塾にサポートしてもらい地域づくり交流を促進する狙いがあります。100万円の委託料については、塾の事務局や支援する学生が事前に行う準備のための宿泊等経費や今年長崎県で行われる催しを視察するための経費です。

来年の予算額は300万円程度とみています。

**Q** 道路改良工事5000万円の内容は。

**A** 臨時交付金等で現在実施中の安全・安心の道づくり事業に関連する路線の中から、改良を進めます。



定期路線バスで通学、統合後も一部は定期バス利用 (田口小学校)



# 一般会計決算認定

**Q** 納税貯蓄組合補助金の算定基準は。

**A** 納期限内に納付された金額の1%と1戸当り500円をプラスして算定します。従って納期限内に1回でも納付があれば、その世帯の500円の補助は対象となります。

**Q** 寝具洗濯消毒乾燥事業委託料の対象となるのは。

**A** 65歳以上の一人暮らし及び高齢者世帯が対象となっています。

**Q** 合併処理浄化槽設置整備補助金は、昨年（平成20年度）と比べて約3倍の金額となっている。

**A** 昨年は14基であったが、今年度は21年度は31基で2113万円となりました。

**Q** そうすると町で推奨している合併浄化槽の方向性というものは、徐々に高まってきていると見えてよいか。

**A** そういう認識は持っています。

(質疑の一部を要約)

**Q** 町中小企業制度資金融資利子補給補助金の利用実績は。

**A** 町で2%の利子補給をするということ、37件の利用があります。

**Q** 出合いの集い委託料の110万円の実績は。

**A** 男性24名、女性15名の参加があり、6組のカップルが誕生しました。

## 討論

### 反対

岡部 淳一議員

本会計での当初予算審議で生活弱者に目配りの利いた予算措置などを求めたが、取り組まなかった。また、地域活性化・経済対策事業としての低公害車導入は多くの町民から疑問の声が出され、その予算の多くが次年度に繰り越されたり、基金に積み立てられる形になった。地域の活性化・経済対策ならば、その年度に実施できる施策で対応すべきであったことから、本議案認定に反対します。

### 賛成

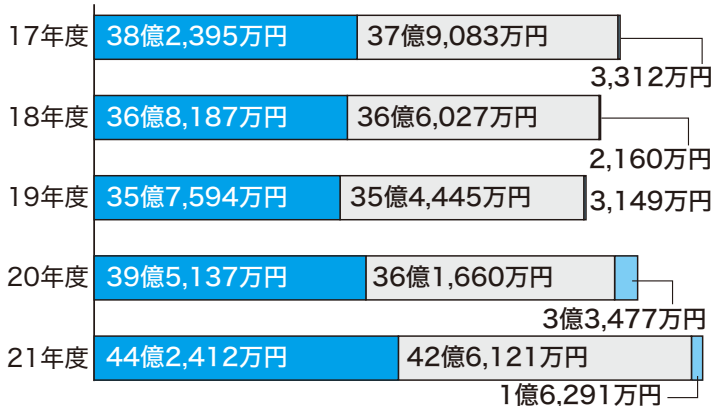
鈴木 昭生議員

この決算については、予算時に十分審議され、執行されてきました。また、財政健全化法に基づく、判断比率も基準以下を堅持しており、健全な財政運営がなされている。特に、経済状況に対応した補正予算を積極的に編成するなど、評価できるものである。よって本案に賛成する。

### 採決

賛成11 反対2 認定

## 一般会計決算額の推移



監査委員による決算審査の講評



決算審査（8日間）

# 特別会計決算認定

(討論のあったもの)

## 介護保険

**Q** 1号被保険者(65歳以上)に未納額が発生している。年金でなく直接納付書により納入者されている方の未納と思うが、町の対応は、

**A** 介護保険料については、国民健康保険と一緒に納めて頂く形なので、税務職員、特別徴収員の方に徴収を依頼しています。

## 討論

**反対**

岡部淳一議員

21年度の介護保険料は条例の改正により引き上げられました。私は納税者の実態から見て反対をしました。よって本認定についても反対します。

**賛成**

鈴木昭生議員

現行の介護保険制度を維持していくために必要であることから、本案に賛成します。

**採決**

賛成 12  
反対 1

認定

## 後期高齢者医療

## 討論

**反対**

岡部淳一議員

昨年度より保険料が引き上げになりましたが、高齢者の実情は引き上げを望むものではなく、本案に反対します。

**賛成**

鈴木昭生議員

現行制度維持のため賛成します。

**採決**

賛成 12  
反対 1

認定

## みなさんからの請願

◎米価の大暴落に歯止めをかけるための請願

「提出者 福島県南農民組合 代表者 大竹利男」

審議の結果 採択

◎免税軽油制度の継続を求める請願

「提出者 福島県南農民組合 代表者 大竹利男」

審議の結果 採択

## 意見書を国に提出

◎米価の大暴落に歯止めをかけるための意見書

◎免税軽油制度の継続を求める意見書

「提出先(2件とも)衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・農林水産大臣」



農業政策・望まれる政治主導



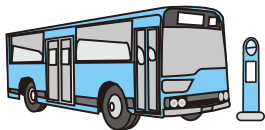
秋雨で収穫作業も遅れ気味

## 総務常任委員会 産業建設常任委員会

スクールバス運行全コースを試乗児童の安全・安心を確認する

総務と産業建設の常任委員会は、合同で来年4月からの小学校統合に伴うスクールバス運行コースについて、バスに試乗し所要時間や道路状況について点検しました。

各議員からは、カーブ等の危険箇所への安全整備などについて意見が出ました。



コース名	始発から学校までの距離	最乗車時間	長
三株線	15.0 km	26分	
能登沢線	17.0 km	25分	
大久田線	16.0 km	27分	
上鵬巣線	16.0 km	28分	
戸草線	17.4 km	31分	
才木草線	13.0 km	26分	



町民の声を  
伝える

町政に  
生かす

町の考えを  
ただす

# 一般質問

一般質問は、9月15日に6人の議員が11問の質問を行いました。  
質疑応答の一部を要約してお伝えします。（順不同）

## ◆岡部政一議員

- ・観光環境整備について
- ・公用車の看板について

## ◆佐藤弘信議員

- ・小学校校庭の芝生化について

## ◆佐川勇司議員

- ・町防災・広報無線について

## ◆佐藤一夫議員

- ・地域経済の活性化策はあるか
- ・スクールバス運行実施について

## ◆高木節男議員

- ・雇用創出の基本的考え方と現在の取組み状況について

## ◆岡部淳一議員

- ・経済対策・緊急雇用の現状認識と今後の見通し
- ・行政サービス制限条例実施直前での町民と滞納者への対応は
- ・学童保育実施案の内容と問題点
- ・過疎自立促進計画の内容と具体について





おかべ まさちち  
岡部 政一 議員

## 観光環境整備の充実を

**Q** 桜の開花が始まる観光は、鎌倉岳の山開き、

トイレの設置を考えてはどうか。

**第3点** 路上駐車が交通の妨げになるので駐車場の整備を考えてはどうか。

越代の桜祭り、三株高原殿八幡神社例大祭流鏝馬奉納と続きます。近年は桜見物の観光客等も増えており、それに対応する環境整備が遅れているかと思えます。過疎、経済対策のためにも観光環境整備を充実させ、交流人口を増やし、活性化をはからなければならぬの

**第4点** 古殿八幡神社例大祭に今年もシャトルバスを運行させるのか。

**第5点** 祭りの案内や説明する助手ガイドをシャトルバスに乗せられないか。

**第1点** 観光環境整備について、どのような考えを持っているのか。

**第2点** 清潔な環境を保つため、三株山頂付近に



## 委託管理・利便性も考慮する (町長)

**A 1点目** 町の主要観光施設については、周辺の草刈りや、清掃を委託などにより管理しています。駐車場が狭いなどの指摘を、受けている施設もあることから、利用者の利便性も考慮しなければならぬと思っております。

**2点目** 三株高原のトイレを利用いただければと

**3点目** 駐車場の狭いなどの指摘を、受けている施設もあることから、利用者の利便性も考慮しなければならぬと思っております。

**4点目** 前年同様運行します。

**5点目** 車内における祭りのパンフレットの配布及び説明はすでに行っており、今年も実施することとしています。

**1点目** ふるどの町の看板がない公用車には何か理由があるのか。

**2点目** 日常的に業務の中で、特段支障となるもの

**3点目** 看板をつけることで、新しいデザインの表示板を検討しています。

**Q** 公用車には、町の看板がある車とない車が見受けられるが、町の宣伝の為に町名入りの公用車が望まれます。町民からも公用車なのか個人の車なのか疑問の声があります。

## 公用車に町名を入れよ

**A 1点目** ふるどの町の看板がない公用車には何か理由があるのか。

**2点目** 看板をつけることで、新しいデザインの表示板を検討しています。

**3点目** 看板をつけることで、新しいデザインの表示板を検討しています。



公用車に用いる町名入りのマグネットシート

## マグネットシートを活用 (町長)

**A 1点目** 流鏝馬と町名の入ったマグネットシートを配布しており、用務に応じ使用しています。

**2点目** 日常的に業務の中で、特段支障となるもの

**3点目** 今年度事業の中で、町のイメージキャラクターが決定しましたので、新しいデザインの表示板を検討しています。

**4点目** 今年度事業の中で、町のイメージキャラクターが決定しましたので、新しいデザインの表示板を検討しています。

**5点目** 今年度事業の中で、町のイメージキャラクターが決定しましたので、新しいデザインの表示板を検討しています。

**6点目** 今年度事業の中で、町のイメージキャラクターが決定しましたので、新しいデザインの表示板を検討しています。





さとう ひろのぶ 議員  
佐藤 弘信

## 小学校校庭の芝生化は

**Q** 統合小学校が開校し、子供たちの教育環境が整いつつあると考えており、その中で最近校庭の芝生化が注目されています。

子どもたちのすこやかな成長を願って、芝生化の調査・研究に取組む考えはあるか。

**第1点** 校庭の芝生化について、町ではどのような見解をもっているか。

**第2点** 県のグリーンプロジェクト事業の内容と、

芝生化により、自由に校庭を走る姿が多くなり、運動能力の向上また、精神面のケアにも役だっております。環境面でも多くのメリットが期待されます。

県も今年度、「うつくしまグリーンプロジェクト芝生化事業」を実施して、芝生化を推進していきます。



芝生に覆われたグラウンド  
(県北地方の小学校)

23年度の事業の見通しは。

**第3点** 国・県の校庭芝生化事業に対する補助等にはどのようなものがあるか。

**第4点** 県内における校庭芝生化の実績は何校か。

**第5点** 教育委員会で先進視察はおこなわれたか。

**第6点** PTA・校長会あるいは、小学校検討委員会等で話題になったこと

はあるか。

## 今後、調査研究していく

### 教育長

**A 1点目** 芝生はク

ッション性があり、転んでもけがの心配がなく、競技の幅も広がり、児童

の体力向上・情操教育の

面からも、大変良い環境と考えます。

**2点目** 補助金の上限額が220万円で、管理機

械等の購入に充当、苗は日本サッカー協会より無償提供されます。事業見

通しは、来年度の県の予算で要求すると聞いています。

**3点目** 日本サッカー協会の芝生苗の無償提供、県の芝生化事業の補助があります。

**4点目** 現在で、幼稚園・

はあるか。

**第7点** 最近注目されている「鳥取方式」を取り入れれば、格安で施工することができるといいますが、

どういうものか。

**第8点** 管理面では、児童・PTA・地域住民の

皆さんに参加してもらい、地域社会の活性化が図られると思うが、どう考

えるか。



快適な芝の上で元気に運動 (県北地方の小学校)

保育所・小中学校合わせ

て22校です。

**5点目** 檜葉南小学校と裏磐梯幼稚園を視察して

います。

**6点目** 話題になったことはありません。

**7点目** 従来の芝生より成長が早く、傷んだ部分の回復力も早いバミュー

ダグラスという芝を、小型ポットで育て、その苗を植えて校庭を芝生化す

る方法です。

**8点目** いろいろな方々のご協力により管理することは大変良いことです。

教職員の指導のもとに、児童・PTAによる学校

美化事業を実施して

いますが、より学校を中心とした輪の広がりが、

大きくなることを期待できます。



さ が わ ゆ う じ  
佐 川 勇 司 議員

## 光ファイバー網活用で 住民サービスの拡充を

**Q** 昭和55年に防災行政無線局を開設し、更には個別受信機の各家庭配備を行い防災情報の周知、各種行政情報の提供など、大きな効果的役割を果たしています。しかし、設置から11年が経過し、そろそろ基盤に不具合が発生している状況もあり、定期的保守管理や改修計画が今後の課題だと、思いますが、高齢化社会と、高度情報化に対応した整備が、今後の施策としたいと思います。次の点を伺います。

**第1点** 防災広報無線、個別受信機のシステム保守管理は、どのように実

施されているか。また、問題発生への対応は、どうか。

**第2点** 高齢化社会と高度情報化の整備対応を考慮、防災・行政情報の拡充・高齢者の健康管理と安否・緊急通報を、一元とした情報通信整備に光ケーブルを活用しては、どうか。

**第3点** 住民に対しての

各種行政情報等の提供など、広報無線・個別受信機を最大活用し、各区の

行政配布物を削減するなど、各区長や班長の職務軽減を考えた地域行政運営は、どうか。



光ファイバー工事事務所前で打ち合せ

## 一つの伝達方法として

### 検討する

町長

**A** **1点目** 保守管理

は、業者に委託を、して

ます。また、問題発生対

してますが、対処できな

い修理などは、業者に委

託してます。

**2点目** 現時点において

は、更新の具体的な計画には入ってませんが、その時期は数年後と考えると、2015年頃をめどに「光の道」100%実現、前世代でブロードバンドサービスの利用という、目標があり、今後、国の動向を注視しながら、行政情報の一つの伝達手段として検討します。



高齢者宅・緊急通報装置





さとう かずお 議員  
佐藤 一夫

## 地域経済の活性化策は

**Q** 町の財政全般は、健全な運営により、良好な数字が示されるものと思

います。 全な状況でなければなりません。

平成20、21年度は、国の緊急経済対策による交付金の配分によって、緊急雇用、公共投資など成果を上げた面もありますが、町民の暮らしは改善が見られず、悪化するばかりです。行政の健全化とともに、町民生活も健

全な状況でなければなりません。 経済の緊急事態を乗り切り、活力ある豊かな町であるために、減税等も含めた施策の考えについて。

## 国の経済対策に呼応

**A** 小規模自治体の施策に限度があり、国の施策の方向性が肝要です。交付金による公共事業

9億7000万円、17名の直接雇用などを実施しました。今後、国の経済対策に呼応した施策の



町長

取り組みを行います。 減税等については、平成21年7月から、国民健康保険税の離職者に対する所得減免を実施。現時

点では、他の減税等は考えていません。

## スクールバス運行の具体策は

**Q** 過日の、全員協議

会に示された、一括委託に至った経過と、定期路線バスについての考えは。

**第1点** 直接運行と一括

委託について、両案の検討経過と、経費面、安心安全、メリット、デメリットについての説明。

**第2点** 福島交通へ一括

委託の方針だが、地元業者および管内業者への対応は行われたのか。

**第3点** 定期路線バスの

維持に予想される負担と、スクールバス・福祉バス、路線バスとの関係についての考え方。

## 一括委託が最善策

町長・教育長

**A** **1点目** 当初はバスを購入し、業務委託と

一括委託の両案を検討しましたが、今後の乗車児童数の増減、乗車場所の変更、運行コースの変更による台数の増減、中学生乗車の想定による車種変更など総合的に判断し一括委託の結論に達しま

した。経費的には、一括委託の方が高くなりますが、普通交付税、補助金等を試算すると委託料分は確保できます。

**2点目** 参考見積もりの提出、安全対策等の話を聞きました。

**3点目** 3ヶ年平均負担額は、1550万円。今

後、路線バス利用の児童も増加し、負担額は減少すると思います。

福祉バスとの関係は、児童、生徒と段階的に検討していきます。



安全・安心な運行が望まれる



たかぎ せつお 議員  
高木 節男

## 雇用創出の基本的考え方は

**Q** 世界的不況に伴う急激な雇用情勢の悪化で、昨年度は、失業手当が1兆円を越すなど、雇用の悪化が進んでいます。わが町でも、今年度を初年度とする第6次振興計画において自然環境に配慮した優良企業の誘致に努め、地域に根ざした産業を創造する必要があり、雇用の場の創出と既



道の駅となった“おふくろの駅” 活性化に向けて



頑張る誘致企業 (株)富士通テレコムネットワークス福島

- 第1点** 企業誘致の基本的考え方と現在の取り組み状況は。
- 第2点** 新たな産業創出
- 第3点** の基本的な考えは。新たな産業の計画と取り組み状況は。
- 第4点** 新たな雇用の現在の取り組み状況は。
- 第5点** 雇用維持の現在の取り組み状況は。

## 森林を核とした事業の発展を(町長)



期待される森林資源を活かした産業の創出

- A**
- 1点目** 現在の経済状況からして、誘致は大変厳しく、福島県をはじめ、関係機関に働き掛けをしています。また既存企業の支援についても大事な施策と考えています。
  - 2点目** 森林資源を生かした産業の創出が図れればと考えています。
  - 3点目** **4点目** 新たに林地残材の買取事業、搬
  - 5点目** 町独自としては、森林を核とした事業の展開が新たな雇用の確保に繋がると思っています。





おかべ じゅんいち  
岡部 淳一 議員

## 経済対策、緊急雇用の 現状認識と今後の見通し

**Q** 緊急的な経済、雇用対策が打ち出され、わが町においても21年度決算では、当初予算を大きく上回る歳入となつていきます。そこで、21年度から今年にかけての交付金事業について伺います。

**第1点** 経済対策、雇用対策交付金内容と、それぞれの交付金額は。

**第2点** 国が示した事業内容に基づく施策と思う

雇用対策交付金は、直接雇用23名、委託雇用3名、交付金は約2400万ほど。

**2点目** いずれの事業も計画、検討されたものですが、緊急雇用基金事業による直接雇用については、近年、例を見ない取り組みです。

**3点目** 直接的雇用効果と公共事業による直接的な経済効果は、高いものと考えています。

**4点目** 経済対策については、国からの情報を待っている。雇用の継続性は、現在のところ23年度までとなっています。

## 全学年対象、保険の 公費負担は考えていない

**A** **1点目** 保護者の活動を高く評価し、敬意と感謝をいたします。ボランティアの方々とは素案作成の段階で話し合いを行っています。

**2点目** 問題はないと考えています。

**3点目** アンケートを通して、おおむね保護者の理解は得ていますので、問題はなと考えています。

**4点目** 現時点では、全学年対象、保険の公費負担は考えていません。

## 事業の経済効果は高い

### 当面23年度まで

町長

**A** **1点目** 平成20年度から2年間で約7億2900万円が交付され、

20年度は、18事業、21年度は、低公害車導入など23事業を実施しています。

## 学童保育の実施内容は



経済対策の緊急雇用  
(町道周辺が明るくなる)

**Q** 統合小学校開校と同時に学童保育が実施されようとしています。保護者が安心して預けられる保育内容にするため次の点について伺います。

**第1点** これまで田口小



学童保育の充実を  
(低学年児童の安全と安心を)

第12回

# 追跡レポート

## その後 どうなった？

### 急がれる子育て支援策は

平成16年6月 一般質問より

**Q** 少子化が大きな社会問題となっている現在。わが町にとっても、子育て支援策は重要課題です。

実施されている施策と今後の対策の考えを示してほしい。

**A** 赤ちゃん誕生祝い金、ファミリーサポート事業などを実施。今後、幼稚園の保育時間延長など、保護者の負担軽減を図るため、子育てしやすい環境づくり、充実した教育環境づくりを柱に、積極的な施策を行っていきます。

#### その後の 対応

平成17年  
4月1日より

幼稚園 預り保育実施  
朝 7時30分より 夕方 6時15分まで

奨学資金の中に通学資金を追加  
高校・大学等

平成19年  
4月1日より

幼稚園 4歳児保育実施

妊産婦検診への  
助成拡大(10回分)

平成20年  
10月1日より

小学生医療費の助成

妊産婦検診への助成枠拡大  
(最高15回分まで)

平成21年  
4月1日より

中学校 終了時まで医療費無料

幼稚園 授業料無料

保育所 入所第2子以降の保育料無料





# みんなのページ

## ・ 山上小学校の3年生が役場訪問 ・

わたしは役場見学に行って、1番すごいと心に残ったのは議場です。なぜかという、いっぱいイスがあったり、見たことのないような部屋だったからです。窓から見える景色もとてもきれいで、おどろきました。ここで古殿町をよくするために話し合っていることを知りました。普段見ることのできないところを見学できて楽しかったです。

橋本 茉奈

町長さんや議会、課ごとでそれぞれに別々の仕事をしていることを初めて知りました。

議場はイスがいっぱいあって、話し合っているところだと教えてもらいました。役場の中や仕事をくわしく知ることができて、楽しい思い出になりました。

矢内 美優

役場へ行って驚いたことベスト3を発表します。3位は議場に入る時は顔が見えないといけないうことです。2位は議場がとてもきれいで広いことです。1位は町長室です。珍しいものがたくさんあったからです。もう一度、町長さんのイスに座ってみたいです。

加藤 傑士



社会科見学で役場内を見学

町長室ではくせいを見たり、歴代の町長写真を見たりしました。鎌倉岳もきれいに見えて、いいなと思いました。町長さんのお仕事も知ることができました。最後には町長さんに会うこともできて、とても思い出に残る見学学習でした。

遠藤 みなみ

議場はみんなで話したり、政策を決めているところだと教えてもらいました。出納室はお金を預かるところで金庫もあります。総務課は3つの仕事があることを知りました。役場を案内してもらって、とても勉強になりました。

円谷 優介

町長さんのイスに座れたことが思い出に残りました。役場ではいろいろな課に別れていて、古殿町をよくするための仕事をしてくれているんだなあと勉強になりました。

むずかしい言葉もたくさんあったけど、見学できて役場にくわしくなれました。

水野 華奈

役場へ行ってはじめて町長室と議場をみることができました。町長室ではふう見ることのできないものがたくさんあって、おもしろかったです。まどからは鎌倉岳がきれいにみえていました。それから議場で話を聞くのには顔が見えないと入れないと聞いてびっくりしました。

他にもいろいろな仕事があることを知ることができて勉強になりました。楽しかったです。

岡部 理菜

### 今回は、流鏝馬を音で演出する 流鏝馬太鼓保存会を訪問しました。

#### ☆いつ頃、どういう経緯で発足しましたか？

平成4年9月 町文化協会創立15周年記念事業として結成されました。

#### ☆打ち手の構成はどのようになっていますか？

小学4年生以上の学生と社会人で構成されています。

#### ☆太鼓の魅力は？

老若男女問わず簡単な曲なら数時間で打つことも可能で、またストレス解消や体を鍛える事も出来、いろんなイベントでの演奏で力強い太鼓の響きに感動してもらえることです。



練習風景

#### ☆練習はどの程度行っていますか。

毎週月曜日と木曜日の2回行っています。

#### ☆今までにどんな所で公演してきましたか？

ふくしま太鼓フェスティバル、県内外のイベント、結婚披露宴などです。

#### ☆印象に残っている公演はどんなものがありますか？

長野冬季オリンピックで2,000人で同じ曲を演奏したことです。



打ち手のメンバー

#### ☆今後どのようなことに取り組みたいですか？

現在宮本小、山上小の2校に太鼓の指導をしていますなかなか流鏝馬太鼓に入会とまではいかず、今後後継者の育成に力を入れていきたい。

#### ☆これからの課題はどのようなものがありますか？

現在の練習場は狭いので、小学校跡地等を活用しての専用の練習場を確保したい。



県太鼓フェスティバルでの演奏



委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
佐藤	佐川	高木	岡部	矢内	佐藤
弘信	勇司	節男	政一	泰吉	一夫

議会だより  
編集特別委員会

発行・編集責任者  
議長 長 木戸 久康

“町政を知るよい機会”  
議会を傍聴してみませんか

次回の  
定例会

12月上旬